

マスターデータの強化で 業務効率を改善

デジタル化の流れが強まる中、信頼性のあるデータは、円滑かつ効果的な事業運営に、ますます欠かせない要素となっています。戦略的意思決定の推進や業務非効率の改善のため、データへの依存度は一段と高まっています。その実現の鍵となるのが、単一の信頼できる情報源である「ゴールデンレコード」です。マスターデータ管理 (MDM) プログラムは、この「ゴールデンレコード」の作成と全社展開を支援します。

グローバル企業データの基盤整備がMDMプログラム成功の鍵

信頼できるグローバル企業データプロバイダーは、顧客・サプライヤーポートフォリオに含まれるグローバル企業データの基盤整備を支援することで、MDMプログラムの構築・維持において重要な役割を果たします。この基盤整備には、顧客やサプライヤーの「ゴールデンレコード」を作成するのに必要な企業属性情報や所有構造などの基礎データで、既存のデータベースを拡充することが含まれます。このグローバル企業データの基盤を正しく整備することで、業務上の無駄やコストが削減され、データベースの細かな問題解決に振り回されることなく、戦略的なビジネス目標の達成に集中できるようになります。

グローバル企業データプロバイダーがMDMプログラムの効果を最大化

信頼性の高いグローバル企業データで社内データを拡充することで、顧客とサプライヤーの全体像を把握できるようになります。標準化された、相互運用可能なデータを全社で活用するメリットには次のようなものがあります。

- サプライヤーやベンダー選定の迅速化
- コンプライアンス・規制スクリーニングの効率向上
- 組織やシステムの分断を解決しビジネスの俊敏性向上

以下へのアクセス提供を通じて、
マスターデータの拡充と品質向上を支援します。



200カ国以上、6億社以上の
グローバル企業データ



高度な企業階層・
所有構造データ



グローバルで比較可能な
標準化データ

これらのメリットを実現するには、信頼できるグローバル企業データプロバイダーが必要です。
以下は、そうしたプロバイダーに求められる主な要素です。

- 事業を展開するすべての地域において、既存・潜在顧客およびサプライヤーを網羅するデータベース
- プロバイダーのデータベースと自社の顧客・サプライヤーポートフォリオの高精度なマッチングを支援する独自の識別子と業界標準識別子
- ポートフォリオ全体で一貫した情報と属性を提供する標準化された分類体系
- グローバル企業データプロバイダーと自社アプリケーション間で情報をシームレスに移動し、主要フィールドを正確にマッピング・入力できるコネクタ

グローバル企業データの信頼できるパートナーとして

当社は以下の情報へのアクセス提供を通じて、グローバル企業データの拡充と品質向上を支援します。

- 200カ国以上、6億社以上のグローバル企業データ
- 高度な企業階層・所有構造データ
- グローバルで比較可能な標準化データ

これらのリソースへのアクセスは、当社のWebベースプラットフォームから直接、または貴社の社内システムから当社独自のコネクタやパートナーAPI経由で行うことができます。

マスターデータ管理は一度きりのプロジェクトではなく、継続的な投資が必要です。当社のデータとツールを活用すれば、お客様自身で管理することができます。また、当社のグローバル企業データの専門家と連携して、初期のデータ整備や継続的なメンテナンス課題に対応することができます。当社のグローバル企業データと連携可能なツールやインターフェースを活用すれば、最適解に早くたどり着き、MDM目標の達成を加速できます。

マスターデータ管理のどの段階であっても、当社がサポートします。

詳細については、[こちらをクリック](#)するか、お電話にてお問い合わせください。:

南北アメリカ

+1.212.553.1653
clientservices@moodys.com

アジア地域(日本を除く)

+852.3551.3077
clientservices@moodys.com

欧州・中東・アフリカ (EMEA)

+44.20.7772.5454
clientservices@moodys.com

日本

+81.3.5408.4100
clientservices@moodys.com